

段ボール、新聞、雑誌は資源

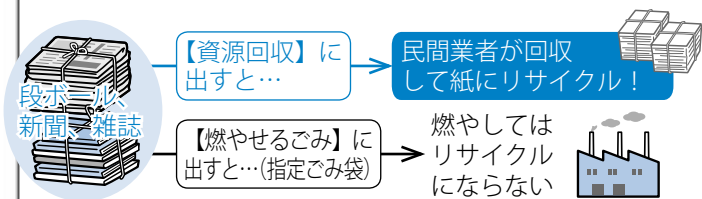
段ボール、新聞、雑誌は、きちんと分けると資源に生まれ変わります。

資源として活用するために、**集団資源回収**、または**古紙回収拠点**に出しましょう。

『雑がみ』には出せません

これまで段ボール、新聞、雑誌は、やむを得ない場合、「雑がみ」に出せましたが、4月から出せなくなります。

やむを得ず資源回収などに出せない場合は、指定ごみ袋に入れて「燃やせるごみ」の日に出すことができます。



問い合わせ先

新ごみルールについて 環境局企画課 ☎211-2912
資源回収などについて 環境局ごみ減量推進課 ☎211-2928

★集団資源回収 (決められた日・場所に出す)

町内会やPTAが自主的に地域で話し合い、資源を回収業者に引き渡す活動です。お住まいの地域によって回収の日時・出す場所が違います。



市コールセンター(☎222-4894)やホームページで調べることができます。(http://www1.city.sapporo.jp/seiso/shudan/)

★古紙回収拠点 (利用時間内に持ち込める)

厚別区役所 古紙回収ボックス

- ・厚別中央1の5 (区役所玄関右側) ☎895-2400
- ・利用時間：平日8:45～17:15



▲古紙回収ボックス

厚別西地区センター古紙回収ボックス

- ・厚別西4の4 ☎896-2000
- ・利用時間：9:00～17:00

厚別地区リサイクルセンター(リユースプラザ内)

- ・厚別東3の1 ☎375-1133
- ・利用時間：10:00～15:00 (月曜休み)



▲リユースプラザ

セイコーマート・北海道スパー

- ・一般書籍は回収対象外です。
- ・利用時間：各店舗の営業時間

あつべつ研究室

アッキー、ベッキー あつべつ教授

厚別区のまちの話題を徹底調査

研究テーマ

厚別の歴史を学ぶ

わたしが厚別を紹介した冊子『あつべつワールド』を使って学校で授業が行われているのじゃ

小学校での歴史学習のため、冊子『あつべつワールド』を基に、今年度、区内の先生が集まって授業案を作成しました。これまで、まとまった教材がなく、教えることは難しかったのですが、これをきっかけに区内の小学校で厚別の歴史を学ぶ動きが広がりそうです。



▲『あつべつワールド』は、区制20周年を機に発行。厚別図書館などで借りることができます。(配布や販売はしていません)

◀厚別通小学校で行われた研究授業。終了後には、先生が集まり、今後に向けた検討会も開かれました。



へえ～昔の厚別ってこうだったんだ!

歴史を知ると、愛着が持てるね

あつべつ教授と助手のアッキー、ベッキーがさまざまなテーマを調査し解説! 今月は小学校で行われている、郷土の歴史を学ぶ取り組みについて調べました。

耳寄り情報

指導：あつべつ教授 執筆：アッキーとベッキー

おうちで歴史を学べます

誕生! キッズホームページ『あつべつワールド』

厚別区の歴史が分かる子ども向けホームページが開設されます。写真や資料が盛りたくさん! 自由研究の参考や郷土の歴史を自主学習する手助けになります。今回、紹介した厚別通小学校の授業案も詳しく掲載。



▲3月下旬公開予定。写真は開発中のものです。厚別区役所ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

問い合わせ先 区役所総務企画課広聴係 ☎895-2400 (内線225)